

令和3年度第1回市立岸和田市民病院地域医療支援委員会 概要書

1 名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和3年5月
3 開催場所	書面開催
4 出席者	中山委員長、久禮副委員長、木下委員、山本委員、源委員、木村委員、山本委員、市川委員、尾野委員、昼馬委員、熊取委員、小切委員、尾上委員
6 欠席者	なし
7 案件	第1号議案 地域医療支援病院業務報告について ・令和2年度の実績報告 第2号議案 市立岸和田市民病院からのご案内 ・4月の人事異動について ・新型コロナウイルス感染症への対応について ・うらら第14号について

意見書返送数

期日内に全委員13名中13名からの返信があったため、会議が開催されたものとし、委員全員が会議に出席したものとする。

第1号案件

地域医療支援病院業務報告書について

・令和2年度実績報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた実績となりました。

1. 紹介率・逆紹介率

紹介率 59.3%、逆紹介率は 83.8%でした。前年度の紹介率 63.1%、逆紹介率 86.4%を少し下回る実績となりました。地域医療支援病院の要件のひとつである「紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上」について、新型コロナウイルス感染の検査受入れ件数増加の影響により 11月の逆紹介率は 65.8%となり、「逆紹介率 70%以上」を満たすことはできませんでしたが、要件に係る実績は年度単位の集計値において検討され、また新型コロナウイルス感染の受入れに係る件数は、地域医療支援病院業務報告においては除外しても問題ないことを大阪府健康医療部担当者に確認しており、令和3年度としては年度集計で要件を満たしております。引き続き紹介・逆紹介を推進し地域医療連携体制を強化して参りますので、当院へのご紹介の程何卒宜しくお願い致します。尚、大阪府への実績報告を行う際には、関連した件数を除外した統計も併せて報告する様、依頼を受けております。

2. 共同利用の実績

開放病床の入床数は月平均 38.0 床、稼働率は 24.5%でした。前年度と同程度のご利用をいただいております。

医療機器の外部利用は累計延べ 2,119 件でした。昨年度の約8割程度の実績となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響と、CT装置更新工事の期間中の紹介受入れ枠を縮小させて頂いた影響と考えております。その他施設の外部利用の実績は、新型コロナウイルス感染症対策のため、外部医療機関等からのご来院をお断りしておりますことから、図書館、講堂、研究室、研修室については、それぞれ 0 件でした。

3. 救急医療の実績

救急医療の受け入れ件数は延べ 12,126 件でした。昨年度の約9割程度の実績となりました。内訳は、救急搬送件数は 3,918 件(岸和田救急からの受け入れは 3,005 件)、自己来院等の救急搬送以外の件数は 8,208 件となっております。

#### 4. 研修等の実績

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年2月中旬以降、外部医療機関等からの研修等の参加受入れを中止しておりますことから、令和2年度における研修開催実績はありません。

#### 5. 諸記録閲覧の実績

諸記録閲覧の実績は累計216件でした。前年度より30件多くご利用頂きました。今後とも引き続きのご利用の程よろしくお願いいたします。

#### 6. 患者相談の実績

患者相談の実績は、累計延べ12,911件でした。新型コロナウイルス感染症拡大や相談員の入れ替わりの影響もありましたが、昨年度と同程度の相談を承ることができました。今後も引き続き患者さんご家族さん等に対し、心の通った相談体制を構築して参ります。

#### 7. 地域医療支援委員会開催の実績

地域医療支援病院の要件のひとつである「病院運営等に関する審議を年4回以上開催すること」という基準について、大阪府健康医療部担当者と相談させて頂きましたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大及び収束の目途が不明であるという状況下において、年4回以上の開催が成立しないことはやむを得ないと回答を得ております。また厚生労働省医療局より令和2年5月12日付事務連絡により、医療法で規定された委員会及び研修会について、現下の状況においては、感染予防の観点等から柔軟に対応することと通知がありました。本委員会は、医療法で規定された委員会に該当することから、令和2年度においては計3回の紙面開催とさせて頂きました。今年度の委員会開催についても、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、対応させていただきたいと考えております。今後共、当委員会へのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

#### 審議事項

第1号議案:地域医療支援病院業務報告書について

承認 13、承認しない 0、無効 0

#### 第2号案件 市立岸和田市民病院からのご案内

##### ・4月の人事異動について

放射線科部長、循環器内科部長、外科部長、脳神経外科部長、心臓血管外科部長、歯科口腔外科部長が新たに着任いたしました、また、血液内科の専門外来部門であった膠原病外来が、新たにリウマチ・膠原病内科として診療科を立ち上げました。また事務局長も新たに着任いたしました。

##### ・新型コロナウイルス感染症への対応について

令和2年度は、当院の基本方針『地域に貢献する急性期病院』を維持しつつ、医師・医療従事者の働き方改革を推し進め、かつ地域医療構想を実現してゆくという、大きな課題にチャレンジする1年になると覚悟しておりましたが、そこに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が大きく立ちふさがりました。当院は公立病院です。岸和田、泉州の人々のため、このような時こそ頑張らなければ公立病院としての存在価値がありません。大阪府からのCOVID-19患者さん用病床確保要請に積極的に協力し、昨年3月9日にはCOVID-19患者の入院受け入れを開始、4月には中等症・軽症のCOVID-19患者さん用に47床の病床を整備いたしました。院内新型コロナウイルス感染症対策本部の主導の下、呼吸器内科、耳鼻咽喉科、救急センターを中心に、各診療科医師、看護師、コメディカル、事務局がワンチームとなってCOVID-19に立ち向かっています。また、大阪府のコロナ重症センターへも看護師を派遣いたしました。

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種についても早期から対応しており、3月初旬から医療従事者への接種を開始、4月には外部医療従事者の接種受入れ、同じく4月から岸和田市民に対しての集団接種会場に1日3名ずつ医師を派遣する等協力しています。

COVID-19 蔓延の時期にあっても、当院の基本方針である高度・専門医療の充実に積極的に取り組んできました。当院は、平成 14 年より泉州 2 次医療圏の地域がん診療連携拠点病院ですが、令和2年 4 月に地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定されました(令和 2 年 4 月 1 日時点で全国に 47 箇所)。また、令和2年 1 月に「がんゲノム医療連携病院」に指定されましたが、4 月には「がんゲノム医療センター」を開設し、がん遺伝子パネル検査等のゲノム医療を開始しています。

COVID-19 対応の長期化は避けられませんが、その中で本年も、地域医療連携に根ざした救急、高度急性期医療をはじめとする急性期病院としての機能強化に取り組み、高度型地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院、大阪府難病診療連携拠点病院、地域医療支援病院として地域に貢献してまいりますので、引き続きのご支援、ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。

#### ・広報誌「うらら」について

当院では地域の皆さんに広く病院の情報をお届けするため、広報誌 “うらら” を発行しています。令和 3 年 3 月に「チーム医療」をテーマとした第 14 号が出来上がり発行いたしました。市民の方々に医療に関しての知識を深めていただくための一助となれば幸甚に存じます。当院はこれからも患者さんを中心に、医師・看護師・コメディカル等が連携し、より良い医療を提供してまいります。尚“うらら”は院内、庁内関係施設に配架、岸和田市内町内回覧、及び当院ホームページからご覧いただけます。

#### 審議事項

第2号議案:岸和田市民病院からのご案内について

承認 13、承認しない 0、無効 0

#### 結果

すべての議案について、承認されました。